

## 令和5年度シラバス

科	科 目		学年	単位数	
建築設備科 建築デザインコース	建 築 施 工		3学年	2単位	
学習の到達目標	建築施工に関する基礎的な知識と技術を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。				
教科書・教材等	建築法規(実教出版・工業376)	授業形態	一斉授業		
関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解		
建築物に興味関心を持ち、技術者として必要な知識を身に付ける意欲がある。	建築施工は多数の人々の共同作業であり、それぞれの業種を知ることと、互いの関連を知ることによって次の工程を考えることが出来る。	特に工程表について学習し、各作業を理解するとともに、その関係を工程表として表すことができ、簡単な日数計算が出来る。	演習等を通し基本的なことを踏まえて、それらを基礎に工夫し応用が出来るようになっていることが必要。		
学期	月	指 導 内 容		配当時数	評価の観点・方法
一学期	4	鉄筋コンクリート構造の工事	鉄筋コンクリート工事 基礎	29	レポート提出 評価方法 中間、期末考査 授業態度
	5	鉄筋コンクリート構造の工事	躯体 外部仕上げ		
	6	鉄筋コンクリート構造の工事	内部仕上げ		
	7	鋼構造の工事	基礎		
二学期	9	鋼構造の工事	骨組み(柱と梁)	31	
	10	鋼構造の工事	スラブ 耐火被覆		
	11	鋼構造の工事	仕上げ		
	12	建築物の保全	保全の分類と考え方 保全の方法		
三学期	1	解体工事と環境保全	解体工事 環境保全	10	
	2	建築の業務	工事契約 現場組織の編成 建築計画と施工計画		
	3				
				70	